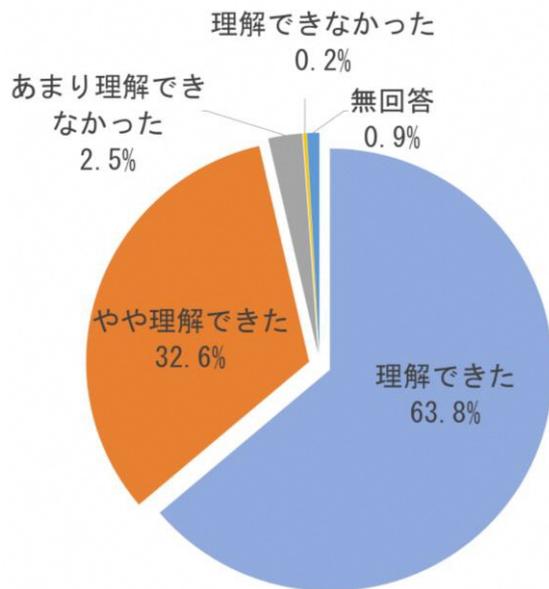


市民説明会 アンケート結果概要

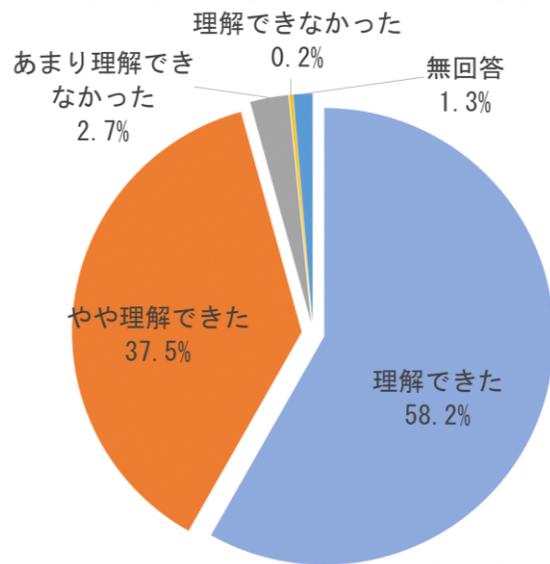
【計画内容の理解度に関する設問】

- ・計画策定の背景、計画の概要、誘導区域のイメージについて、いずれも9割以上の方が「やや理解できた」以上という結果となった。なお、3つの理解度については全て同様の傾向を示した。

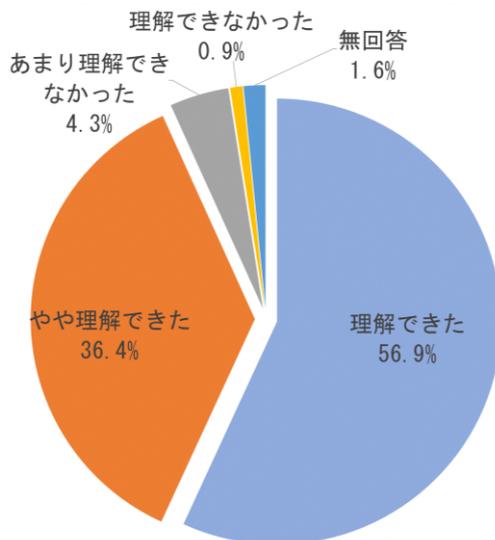
2-1. 計画策定の背景について、理解できましたか。



2-2. 計画の概要について、理解できましたか。



2-3. 誘導区域のイメージについて、理解できましたか。

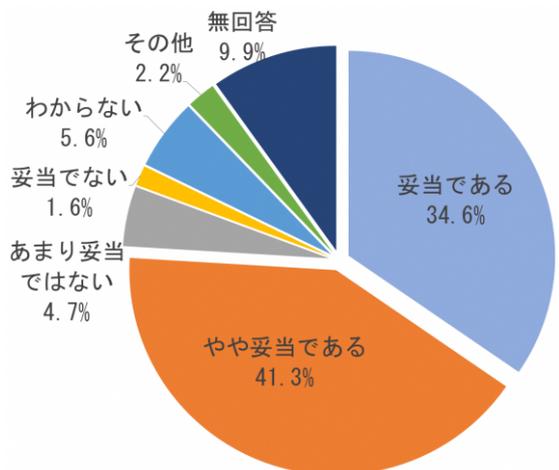
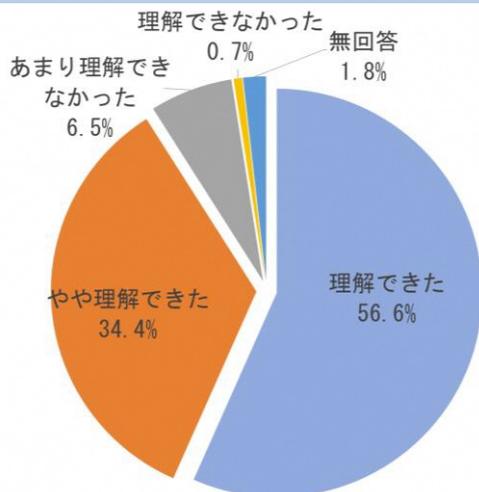


【まちづくり方針の理解に関する設問】

- ・居住に関するまちづくり方針の理解度について、約9割の人が「やや理解できた」以上という結果となった。
- ・居住に関するまちづくり方針の内容の妥当性について、7割以上の人が、「やや妥当である」以上という結果となった。

2-4(1) 居住に関するまちづくり方針について、理解できましたか。

2-4(2) また、内容についてどのように思いますか。

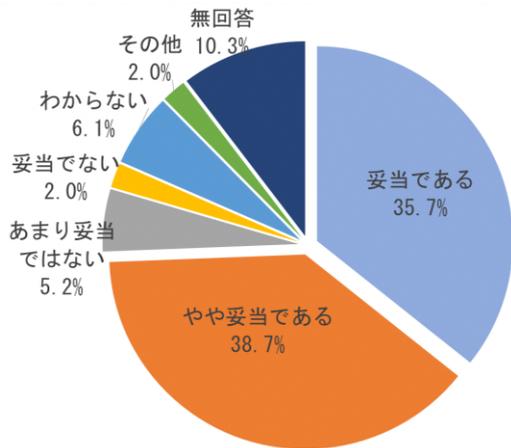
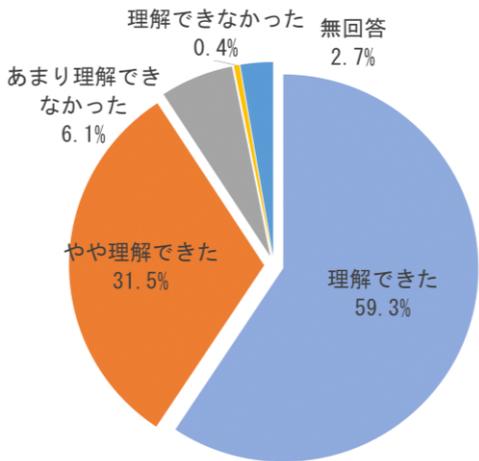


【居住誘導区域のエリアに関する設問】

- ・居住誘導区域（案）の理解度について、約9割の人が「やや理解できた」以上という結果となった。
- ・居住誘導区域（案）の内容の妥当性について、7割以上の人が「やや妥当である」以上という結果となった。

2-5(1) 居住誘導区域(案)について、理解できましたか。

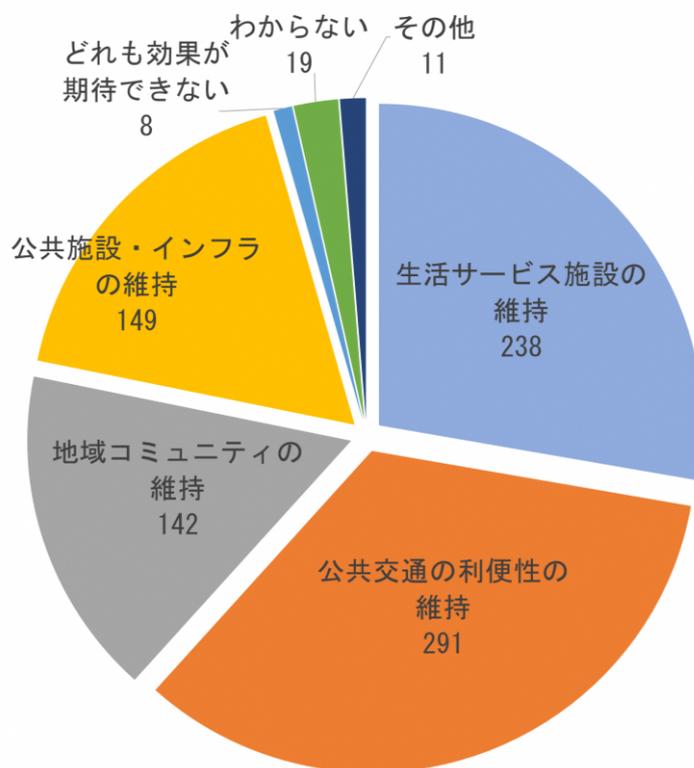
2-5(2) また、内容についてどのように思いますか。



【居住誘導区域内の効果への期待に関する設問】

- ・「生活サービス施設の維持」、「公共交通の利便性の維持」については、回答者の半数以上の方が、効果が期待できるという結果となった。
- ・「地域コミュニティの維持」、「公共施設・インフラの維持」については、回答者の1/3の人が、効果が期待できるという結果となった。
- ・「どれも効果が期待できない」の回答は、数名程度と全体の2%以下であった。

3-1. 居住誘導区域が定められたのち、長い時間をかけて緩やかに居住の誘導を図りますが、将来的に居住誘導区域内にて効果が期待できると思うのはどれですか。（複数回答可）



【計画等に対する意見】

アンケートの自由記述欄に書かれた意見、及び説明時に口頭で寄せられた主な意見は以下の通りであった。

意見区分	主な意見
①まちづくりの方針に関する意見	・高齢化に向けた整備（老人施設の充実等）を期待。
	・生活拠点が色々な所にあったら混雑も少なくなって良い。
	・駅前の活性化を進めて欲しい。
	・若者を呼び寄せるしっかりした計画が必要だと思う。
	・「前橋市内で移り住むなら、東京に行ってしまった方が良い」と考える人がいると思う。若者をどう移り住ませるかが大切だと感じた。
	・自分の親も最近運転免許を返納した。自分の将来に置きかえて考えると、公共交通の便利なところに住むという考え方は、今後必要になってくると想像できる。
	・高齢者への交通サービスを整備してもらえると安心して出かけやすい。
	・電車とバスの本数が年々減少していて、将来的な不安がある。
	・各地区間の交通インフラを整備しないと、うまくいかない気がしました。
	・移動手段が自動車以外にもあることが、歳をとっても住み続けられる条件だと思う。
②区域の設定に関する意見	・誘導区域に移り住んでもらうには、区域以外の居住を規制しないと難しいと思う。
	・誘導区域外の住人はどうすればよいかかわからない。誘導区域内で済むメリットはわかるが、区域外で住み続けるデメリットがわからない。
	・計画でやりたいことは理解できるが、自分の住む所が居住誘導区域外なので、不安を感じる。
	・居住誘導区域外はいままでどおり変わらないと言うが、取り残されるような印象を受けた。
③居住誘導の実現方法に関する意見	・具体的方策について説明がもう少しほしいと思いました。
	・自分の将来居住を変えられるかどうか、経済的に余裕が無いと難しい。
	・建築費用の負担が大きく、メリットよりデメリットのほうが多そう。
	・自分の住んでいる家を建て直したり変えたりする際にかかる費用を支援してくれるのなら計画もすぐに進むと思う。
	・居住誘導すべき考え方や範囲は妥当と思うが、現実には誘導区域となる場所は土地が高く、実際に引っ越すことができるかは経済的な問題から困難かと思う。
	・誘導に対する「インセンティブ」が今後どのように展開されるのかが気になる。
	・計画の考え方や内容については理解できたし妥当だと思うが、誘導にあたってのインセンティブの充実がないと実際に誘導は難しい。
	・具体的な誘導の方法（規則、メリットの付与）によるため、十分検討してほしい。
・自分が高齢者になることを考えると農地を処分して誘導区域内のようなところに住みたいが、なかなか農地の売却は難しい。そのような仕組みをつくるなり、アドバイスいただけると良いと思う。	
④計画の推進方法に関する意見	意見なし
⑤その他	・市民が転居を考えるライフステージの節目において、きちんとアピールできると効果的であると思う。
	・もっと発信しているんな人にこの問題について知ってもらうことが必要。
	・今まで進めてきた都市計画をどう進めるのか整合性をどうするのか、よくわからなかった。
	・人口減少の対策と合わせて頑張ってもらいたい。